

総務・教育・市民・福祉分科会の中間報告

22.2.19 後藤 分科会代表

1. テーマ

〔1〕主要テーマ

コミュニティーづくりの推進

【趣旨】

みなさんの「快適な生活を実現したい」という気持ちが集まって、自分の得意なこと、できることを、みんなと一緒に実践することが大切です。

小さなことから取り組んで、大きな輪になることを期待しています。

〔2〕柱となる具体的なテーマ

花づくり活動

【趣旨】

市長への提案は、市に要求するだけではなく、まず、自分達でやることが重要
コミュニティーづくりのために何をするのか。その足がかりとして決定した。

四季折々の花が咲いたら、春一番の花がいっぱいになったら素晴らしい。

住民と市が一緒になって汗をかき、取り組む必要がある。

2. 経過

平成 21 年 9 月 10 日〔第 1 回目〕

…分科会で検討するテーマを決めるため、自由な議論を展開した。

【主な意見】

- ・ 快適な生活環境を実現するためには、コミュニティーづくりの推進が重要
- ・ 具体的な提案…「防災訓練」、「花をいっぱいにする」、「お祭り」、「子どものイベントづくり」、「健康づくり」、「環境対策」

平成 21 年 10 月 15 日〔第 2 回目〕

…第 1 回目の検討を踏まえテーマを決定した。〔上記 1 のとおり〕

平成 21 年 12 月 17 日〔第 3 回目〕

…講演会の開催

演題：「花づくりでコミュニティーづくり」

講師：小林先生 緑化推進指導員

【感想】

・ 楽しみながら花づくりをすることが大切です。

・ 多くの住民がいっぱいの花を育てたら、寺泊がもっともっと素晴らしくなる。

平成 22 年 1 月 29 日〔第 4 回目〕

…花づくり情報交換会の開催

【参加団体】10 団体

花いっぱいフェア実行委員会、CCF（コミュニティ カルチャー フレンズ）、
寺泊町商工会女性部、ささりんどう環境保全会、本山地区環境保全協議会、
環境保全「大河津ネット」活動組織、寺泊観光協会、
JA 越後さんとう寺泊女性部、遊・駅・Thinkす!、求草ほたるの会

【感想】

- ・多くの団体の素晴らしい話をうかがって感動しました。
- ・花を育てることは、子どもを育てるように大変なことだと思いました。
- ・人に興味を持ってもらえる花を、地域に定着させていくことが大切だと思いました。

寺泊支所からのお知らせ3月号から、「各地域の花の見ごろ」をお知らせしていきたい。

3. 今後の取り組み

花づくり活動の具体的な目標を検討する必要がある。

今後も、継続して、寺泊だからこその「花づくりでコミュニティーづくり」を実現するための検討をすすめていきたい。

そのためには、さらに、地域で活動しておられる方々のご意見を伺っていきたい。